

2023年11月12日(日)

日本キリスト教団 **久宝教会**

第66巻第32号(通算3364号)

教会設立 1959年6月14日

〒581-0072

大阪府八尾市久宝寺6丁目7-10

TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

郵便振替: 00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

【集会案内】こどもの礼拝: 毎日曜 10:00-10:20 何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください  
主日礼拝: 毎日曜 10:30-11:30 小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

しゅうほう  
**週報**

教会標語

かみさまがすべてのひとと共におられる  
ことを証ししていく教会



ホームページ「久宝教会」  
(ウェブサイト)

<http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai>

【連絡先(牛田)】090-9161-4027

[kyuho-church@koinonia.or.jp](mailto:kyuho-church@koinonia.or.jp)

この「確かさ」は当て外れということがありません。私たちが頂いている聖霊の働きによって、人を大切に神の思いが、すでに私たちの心に注がれているからです。(ローマ5:5)

こうたんぜんせつ だい しゅうじつれいはい  
**降誕前節 第7主日礼拝**

《礼拝はインターネットで中継配信いたします。ホームページにてどなたでもご視聴いただけますので、それぞれの場所で共に礼拝をして頂きます》

ぜん そう もくとう ちよさくけんしやうめつ  
前 奏 黙 禱 AVE VERUM CORPUS (©著作権消滅)

まね ことば しんと てがみ しょう せつ  
招きの詞 ローマの信徒への手紙 4章 24b-25節

きんびか ばん ぼん  
賛美歌 21-184番「アブラハム アブラハム」(©JASRAC)

せいしよ してん へん せつ  
聖 書 詩編 105編 7-15節

いの  
お 祈り

きんびか きやうどうたいさんびかしやう しゆ む うた  
賛美歌『アイオナ共同体賛美歌集』「主に向かって歌おう」(©Iona Community)

かみ えら きじゆん うしだ ただし ぼくし  
メッセージ「神の選びの基準」 牛田 匡 牧師

きんびか ばん しょう  
賛美歌 21-171番「かみさまのあいは」(©あかし書房)

しゆ いの ばん てん ちち きやうだんさんびかかいていいんかい  
主の祈り 62番「天にいます わたしたちの父」(©教団讃美歌改訂委員会)

あいじしゆくふくしき うしだ ただし ぼくし  
愛児祝福式(\*) 牛田 匡 牧師

ささげもの  
献 げ 物 (\*\*)

は けん ばん かみ めぐ う せつ  
派 遣 21-91番「神の恵みゆたかに受け」(1節のみ) (©JASRAC)

しゆくふく うしだ ただし ぼくし  
祝 福 牛田 匡 牧師

こう そう ばん きやうだんさんびかかいていいんかい  
後 奏 アーメン コーラス (21-40-6番) (©教団讃美歌委員会)

ほうこく ページ さんしやう  
報 告 (4頁をご参照ください)

《席にお座りになったままで礼拝にご参加ください》

\* みんなで出席された子どもたちに神様からの祝福をお祈りします。

\*\* 「献げ物 (献金)」は受付にある献金箱にお入れください。

<sup>まね</sup>招きの詞 <sup>ことば</sup> ローマの信徒への手紙 4 章 24b-25 節 (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

<sup>24</sup> 私たちのためでもあります。私たちの主イエスを死者の中から復活させた方を信じる私たちも、義と認められるのです。<sup>25</sup> イエスは、私たちの<sup>あやま</sup>過ちのために死に渡され、私たちが義とされるために復活させられたからです。

聖書 詩編 105 編 7-15 節 (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

<sup>7</sup> 主こそ我らの神

その裁きは全地に<sup>a</sup>及ぶ。

(脚注 a:「及ぶ」は補足)

<sup>8</sup> 主は心に留められる

主の契約をとこしえに

命じた言葉を<sup>いくせんたい</sup>幾千代に

<sup>9</sup> アブラハムと結んだ契約を

イサクに対する誓いを。

<sup>10</sup> 主はそれをヤコブのための<sup>おきて</sup>掟

イスラエルのための永遠の契約として立て

<sup>11</sup> 言われた

「私はあなたにカナンの地を与え

あなたがたの相続地とする」と。

<sup>12</sup> 彼らが数少なく

数えるに足らず、その地に寄留していた頃

<sup>13</sup> 国から国へ

一つの王国から他の民へと歩いて行った。

<sup>14</sup> 主は、彼らを<sup>しいた</sup>虐げることがを誰にも許さず

彼らのゆえに王たちを懲らしめた。

<sup>15</sup> 「わが油注がれた者たちに触れるな。

わが預言者たちに害を加えるな。」



## 《先週のメッセージより》11月5日 召天者記念礼拝

「ダビデとヘロデ」より

水谷憲牧師

聖書 詩編 51編 1-11節

アンモン人との戦争に軍を送り出し、自分はエルサレムに留まっていたダビデ王は、ある夏の午後、一人の女性が水浴びしているのを見かけた。ヘト人ウリヤの妻バト・シェバ。ダビデは彼女を召し入れ、強引に床を共にする。その後、隠ぺい工作が失敗するとダビデは、ウリヤを戦地の最前線に出して戦死させてから、バト・シェバを妻にした。ナタンという預言者は、ダビデがこの罪の罰を免れる対価はダビデの子の命であると預言した。この詩篇は、ダビデの子が死の床にある際に祈られたものと考えられる。神に油注がれたダビデ王でさえ、こんな醜い罪に陥った。平凡な私たちはなおさらだ。それでも、できる限り悪から離れて暮らすよう努めたい。

罪を犯すことよりもっと悪いことは、自分を正当化したり知らん振りをしたりすること。キリストが生まれた時、ベツレヘムとその周辺の2歳以下の男子を、一人残らず殺させたヘロデ大王。彼は多くの子どもを無駄に殺したにも関わらず、後悔も懺悔も見せなかった。ダビデは、自分の犯した罪を深く悔いて、ひたすら神に赦しと救いを祈り求める。神は代償としてダビデの子の命を求められた。それは身を切るより辛かったろう。しかし、罪を償うとはそういうことなのだ。召されたダビデの幼子は、ダビデにとってのキリストであったとも言える。この小さなキリストによって、ダビデは救われた。自分が一旦犯した罪は、自分では消すことなどできない。自分で自分の罪を勝手に赦したり、その罪をなかつたことにする権利もない。罪を赦すことのできるのは神だけであり、私たちが神に赦され、清めて頂くことなしには、その罪は永遠に問われ続ける。日々自分が犯しているしょーもない罪を深く自覚し、悔い改めを祈る者となっていきたい。

今日は召天者記念の礼拝。先に天に帰っていかれた方々はそれぞれ、人生を誠実に、一生懸命生き、精一杯生きようとした方々であった。神は、そんな誠実な方々を必ずそばに置いて下さり、今や穏やかで平安な永遠の日々を、過ごさせて下さっているはず。私たちもいつか、天に帰る日が来る。その時に私たちが愛する人々と再会を喜べるよう、私たち自身も、自分の良心を欺くことなく、誠実に歩んでいきたい。願わくは、私たちが不本意ながらも誰かの命を奪ったり、それに加担してしまったり、自分の命を突然奪われたりすることがないように。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。

ホームページ



Facebook



YouTube



◎ 先週の報告 (11月5日)

礼拝出席 大人6名 献金 大人6,000円 中継視聴者数13回 感謝

さんが のため10日から 病院に入院されています。お祈りください。



◎次週 2023年11月19日(日) 降誕前節第6主日礼拝

招きの詞 ヨハネによる福音書 6章32b-33節

聖書 出エジプト記 2章 1-15節

メッセージ「日毎の糧 命のパン」牛田匡牧師

賛美歌 74 (©JASRAC)、56 (©教団讃美歌委員会)、新生73 (©JASRAC)

11月は「愛児祝福月間」ですので、子どもが出席された場合、礼拝の中で「愛児祝福式」を行います。礼拝後に、釜ヶ崎支援のための「おにぎり作り」を行い、いこい食堂にお届けする予定です。どなたでもどうぞご参加ください。

◎お知らせ

- ・大阪教区には2つの教区墓地(服部墓地・王寺墓地)があり、本日15時からそれぞれの墓地にて、4年ぶりに墓前礼拝が再開されます。
- ・これまでの「週報」や「メッセージ(全文)」はホームページに掲載しています。また中継録画のメッセージ部分をYouTubeでご覧いただくことも可能です。感染症予防のためなどそれぞれの方が参加しやすい形で礼拝にご参加ください。
- ・11月14日(火)13:20~15:00に、関西学院大学西宮聖和キャンパスにて、講演会「道のなかったことはない 道は必ずついてくる ~聖隷福祉事業団の歩みから~」(講師:山本誠さん)が開催されます(関西学院大学キリスト教と文化研究センター主催)。参加無料。
- ・11月17日(金)18:30~20:00に、大阪クリスチャンセンターにて大阪キリスト教連合会研修会「小さな命の帰る家から ~障がいや難病の赤ちゃんの最前線」(講師:松原宏樹さん)が開催されます。事前申込み入場料も不要です。また後日11月24日(金)からは当日の研修会の録画映像が、YouTubeにて配信される予定だそうです。YouTubeのウェブサイトにて「大阪キリスト教連合会」を検索してご視聴ください。

関西学院大学 キリスト教と文化研究センター(RCC)主催講演会  
報告テーマ キリスト教主義教育の可能性と実践

**道のなかったことはない  
道は必ずついてくる**  
— 聖隷福祉事業団の歩みから —

1930年、結婚を誓う一人の青年を介護することから始まった聖隷の事業は、度々なる苦難と挫折にも大きく勇挺してきました。「障い児」の実践は、福祉・医療・教育分野に広がり、必要とされるものを地域の中に創り出して参りました。

聖隷の副社長長谷川保氏との出会いを思い起こし、遺してくれた「ことば」がひらきもたらした「道は必ずついてくる」と、日々利用者と向き合っています。

2023年11月14日(火) 13:20~15:00  
関西学院大学西宮聖和キャンパス 聖和山山7-5-4  
メアリー・イザベラ・ランバスタチャベル(山田記念館2F)

講師 山本 誠氏

申し込み方法 11月10日(金)までホームページの申込みフォームもしくはお電話にてお申込みください。

お問い合わせ 関西学院大学 キリスト教と文化研究センター (RCC) TEL:07-98-34-6019

大阪キリスト教連合会研修会 2023

**“小さな命の帰る家”**  
~障がいや難病の赤ちゃんの最前線~

講師: 松原 宏樹 氏  
NPO法人みぎわ理事長

日時: 2023年11月17日(金)  
午後6時30分~8時(開場6時)  
会場: 大阪クリスチャンセンター  
入場無料・申込不要

11月24日(金)からYouTubeで当日の録画を配信します。YouTube上で「大阪キリスト教連合会」を検索して、ご覧ください。

★駐車場がございませんので、公共交通機関をご利用ください。

◎ 次週以降の行事予定

	メッセージ	行事
11/19	牛田牧師	(愛児祝福月間)おにぎり支援
11/26	水谷牧師	(愛児祝福月間)誕生者祝福式
12/3	牛田牧師	(第1アドベント礼拝)聖餐式・考える会
12/10	水谷牧師	(第2アドベント礼拝) (第二好意の庭クリスマス会・牛田牧師)